

送迎マニュアル

放課後等デイサービス マルタねんりん堂

2026年4月見直し

項目	内容	留意点
アルコールチェック	Nolgo で写真を撮りながら、アルコール検知器でチェックを行う。	アルコール反応が出た場合はいかなる理由でも運転を行わない。
当日送迎表の確認 送迎バック、携帯の所持（送迎内容の記録）、自宅への送迎時は個別連絡先、実績表の確認。	送迎を行う児童名・学校名・家庭の場所・時間などを確認。 カーシェアを利用する場合は、当日の出発前に予約内容の確認を行う。	送迎表の確認は複数の職員でチェックする。保護者や学校から時間の変更、欠席の連絡などがあった際は速やかに送迎表に記入し、他の職員に連絡もする。送迎にすでに出ている場合は、携帯に連絡。
車両の点検	当日使用する車両のタイヤ、ハザードランプ、ブレーキランプ、バックランプ、ヘッドライトが正常に機能するか送迎に出る職員が、使用する車両を各自点検する。ドライブレコーダー、置き去り防止用の安全装置の作動確認も必ず行う。	1ヶ所でも故障があれば別の車両を使用する。
送迎方法	学校ごとの送迎ルールを厳守する。 到着時間は道路状況、児童の準備、学校の授業などになり遅れることもある。決して慌てずに運転をする。遅れる場合は、可能な限り学校または保護者、施設に電話をする。	学校から変更や要望があった際は、必ず職員全体が把握できるように周知する。学校ごとに車両待機場所や引継ぎ方法が異なるため、事前によく確認をする。
走行速度について	法定速度を守ること。 狭く細い道が多い為、走行に注意する。 さらに細い道は原則徐行とする。	対向車、歩行者等に十分に注意する。
送迎時の災害の対応。	室内待機スタッフは、情報収集に努めるとともに、送迎職員または保護者からの連絡に備えて室内で待機する（避難指示が発令された場合はその指示に従う）。送迎職員は車両を安全な場所へ移動させて、スマートフォンなどで	非常災害時緊急マニュアルを参考。

	<p>情報収集するとともに、必要に応じて近隣の学校などの公共施設に避難する。避難先では避難先のスタッフに状況を伝え、指示に従う。可能ならばスマートフォンや電話で事業所に連絡を入れる。なお、学校へのお迎えなどで利用時の来所時間が異なっているが、下校前の児童に関しては、安全面からも学校で待機、保護者の引き取りとなる。車両でお迎えに向かっている途中で大規模災害が発生した場合は、すぐに安全な場所に車両を待機させ、情報収集に努めるとともに、すでに乗車している児童及び自身の安全確保を最優先させる。</p>	
<p>送迎中の事故の対応</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事故発生 <ul style="list-style-type: none"> ・児童及び相手の身体状況把握 ・児童及び相手の安全確保 ・救急車、警察連絡→事業所へ連絡 2. 消防署に通報し、救急車を要請する <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着きはっきりと状況の説明 ・応急処置、救命処置の実行 3. 警察に通報する ・落ち着きはっきりと状況の説明 <ul style="list-style-type: none"> ・二次災害の防止実施 4. 事業所に状況を報告する <ul style="list-style-type: none"> ・事故処理、事故を起こした運転者は運転を行わない。 ・事業所は利用者の送迎を手配できるようにする。 	<p>事業所スタッフの対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・残りの児童の送迎の手配や保護者、学校などへの連絡を行う。 ・管理者、社長に必ず報告。 ・保険会社への連絡など。